

2023 G7仙台科学技術大臣会合 推進協力委員会の取り組み

令和4年10月28日

科学技術大臣会合 仙台開催の意義

- ▶ 来年完成を予定している次世代放射光施設「ナノテラス」をはじめとする学術資源の集積や、それら最先端技術を活用したまちづくりの取り組みなどを強力に発信し、「学都・仙台」としての都市ブランドを世界に向けてアピールする。
- ▶ 東日本大震災から11年が経過した仙台・東北のこれまでの復興のあゆみと世界からいただいた支援への感謝を発信する。

推進協力委員会と各事業実施主体について

日本政府の実施体制 (本体会議準備・運営等)

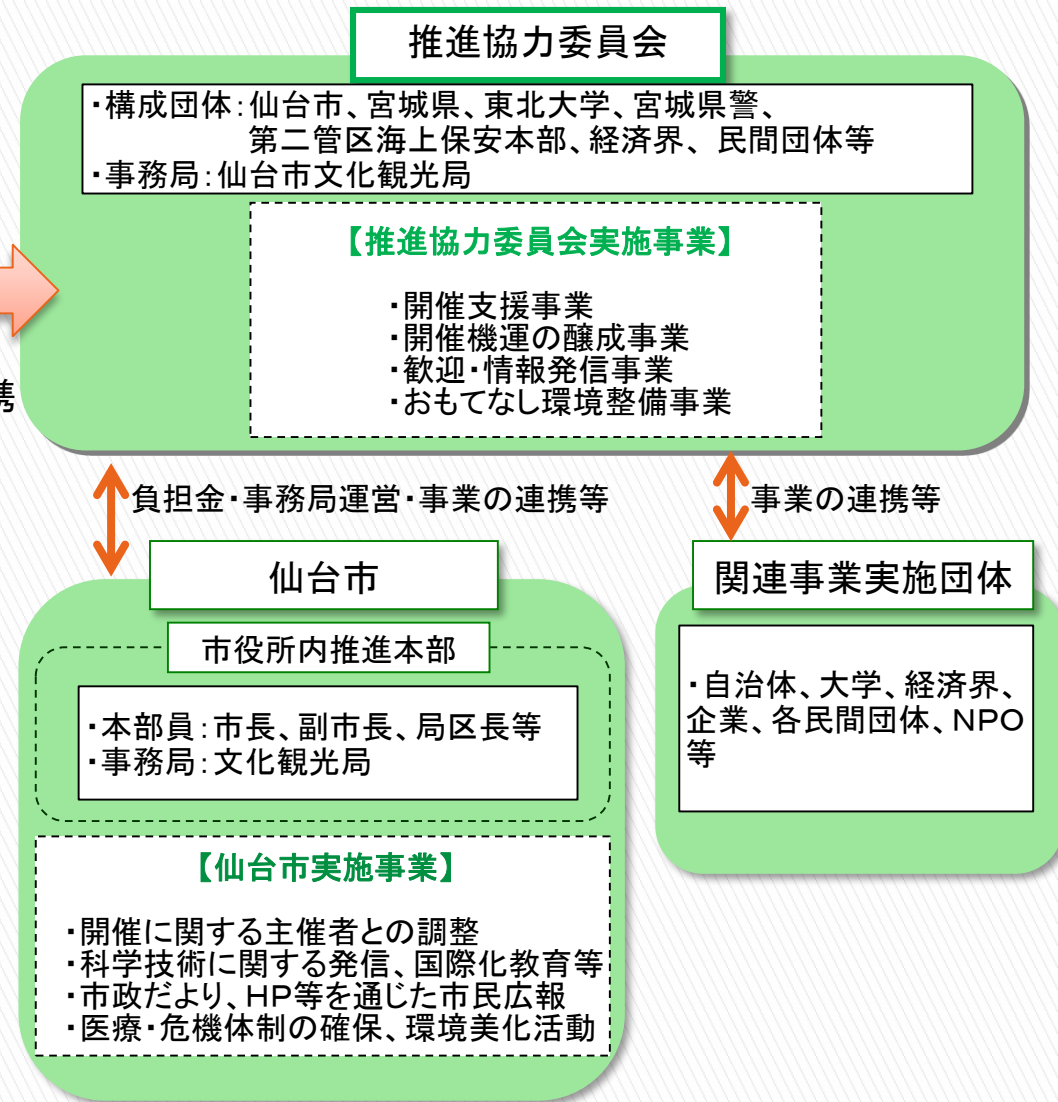
担当省	会合名
外務省	首脳会議(サミット)
外務省	外務大臣会合
財務省	財務大臣・中央銀行総裁会議
内閣府	科学技術大臣会合
内閣府	男女共同参画・女性活躍担当大臣会合
警察庁	内務・安全担当大臣会合
デジタル庁等	デジタル・技術大臣会合
外務省、 経済産業省	貿易大臣会合
文部科学省	教育大臣会合
厚生労働省	保健大臣会合
厚生労働省	労働・雇用大臣会合
農林水産省	農業大臣会合
経済産業省 環境省	気候・エネルギー・環境大臣会合
国土交通省	交通大臣会合
国土交通省	都市大臣会合



連携

3

地元の実施体制



推進協力委員会事業計画の体系イメージ

- ▶ 会場や宿泊施設の調整支援
- ▶ 救急医療・消防体制整備支援
- ▶ 交通・警備計画への支援 等



会合開催支援事業

- ▶ シンポジウム、セミナー等の開催
- ▶ パネル展示、ポスター、HP等による市民への広報 等



開催機運の醸成事業

- ▶ エクスカーション・スタディーツアー
- ▶ 仙台・東北の魅力PR(食・文化等)
- ▶ 復興状況発信 等



歓迎・情報発信事業

- ▶ ボランティア育成
- ▶ おもてなし研修
- ▶ 環境美化活動 等



おもてなし環境整備事業

今後の想定スケジュール

項目	令和4年度							令和5年度	
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
参加国・日本政府の動き	●9/16科学技術大臣会合の仙台市開催が決定		●10/25開催日程が5/12(金)～14(日)に決定		参加国関係者や内閣府による現地視察等の実施				
2023 G7仙台 科学技術大臣会合 推進協力委員会	適宜、連携・調整・協議を行い会議開催に向けた準備を進める								
	●設立総会・第1回委員会(委員会設立)		●第2回委員会(実施事業の決定)		必要に応じて適宜委員会を開催		●第〇回委員会(本番前最後の委員会)		
	補正予算 仙台市負担金			仙台市負担金追加					
	推進協力委員会において行う事業の検討・実施(各団体・機関が連携・協力)								
各構成団体において行う事業の検討・実施									
地元で検討・実施する事業	会合開催支援事業	・会場や宿泊施設に関する主催者との調整 ・救急医療・消防体制整備支援 ・交通・警備計画への支援							
	開催機運の醸成事業	各種メディアとの連携・パネル展示・ポスター・HP等を用いた広報 市民向けイベントを開催							
	歓迎・情報発信事業	歓迎・情報提供事業の検討 ・歓迎レセプション・プレスツアー ・市民交流事業・その他おもてなし関係		歓迎・情報提供プラン策定			実施に向けた準備・各種調整		
	おもてなし環境整備事業	・ボランティア育成 ・環境整備事業等							

G7 仙台科学技術大臣会合開催